

## ガバナーの基本方針

### 「日本のロータリー100周年、超私の奉仕に魂を！」

2020年は、日本にロータリーが誕生して、ちょうど100年目に当たります。この間日本のロータリーは歴史の流れに翻弄され紆余曲折があったものの、今や地域に、世界になくはならない奉仕の団体として活躍しています。この様な記念すべき年にこれからを担う重要な年度にガバナーを務めることになり喜びと共に責任の重さを、感じております。地区やクラブの強み、弱みを知り、目標設定や行動計画の準備をします。地区委員の役割と責務の確認をします。情報や資料、リソース（教材）を活用して、ストーリー（実話や体験談）を通して心に訴える事でインパクトを与えます。直前・エレクト、ノミネーと地区戦略会議を開きます。魅力ある生き生きとしたクラブが作れるよう各クラブに戦略計画委員会を設けていただき3年・5年後クラブがこうありたいと、目標を立てていただきます。危機感を持って先を読み、クラブの現況を数値化してデータを分析して戦略計画を立てる様指導していきます。クラブでも研修リーダーを任命し、例会の少しの時間を利用して、ロータリーについて勉強していただくよう、指導します。

《女性会員ゼロクラブゼロ》

《各クラブ純増1名》

若い会員・女性会員の増強に努めます。

R L I は実施いたします。会長・幹事予定者は受けていただけたらと思います。R I は、ロータリークラブと、ローターアクトクラブの連合体です。ローターアクトの委員長はセミナーや行事に参加していただきます。インターアクトの研修旅行は、今年は国内で実施しようと思います。ロータリー青少年指導者養成プログラム(R Y L A)世界遺産の高野山で心を育てます。ロータリー精神を表す言葉として大事にしている一片の詩がありますのでここに紹介させていただきます

誰かに良い事をしたい  
誰かの為になるなら  
喜んでくれるなら  
それが私の喜び  
私が幸せな事のお裾分け

## 地区スローガン

《ロータリーと共に寄り添い奉仕の扉を開こう》

今在る自分のお陰様に感謝し、救いを求める声に寄り添い  
ロータリーと共に（友と）奉仕しましょう。

## RIの活動方針

### ロータリーのビジョン声明

【2017年7月RI理事会でビジョン声明が採択されました。】

私達は世界で、地域社会でそして自分自身の中で持続可能な良い変化を生むために、  
人々が手を取り合って行動する世界を目指しています。

ロータリーの中核的価値観の大切さ

- 親睦
- 高潔性
- 多様性
- 奉仕
- リーダーシップ

ロータリー活動の今後の活動を方向付ける、4つの戦略的優先事項

- より大きなインパクトをもたらす（何のために誰のために）
- 参加者の基盤を広げる（地域社会とパートナーを組む）
- 参加者の積極的な関わりを促す
- 適応力を高める（急速に変化する社会に追いつき進化）

6つの重点分野

- 平和の推進
- 水と衛生
- 母子の健康
- 教育の支援
- 地域経済の発展
- 疾病との戦い

## 地区ビジョンについて

- 国際ロータリー第2640地区は、国際ロータリーで定められた新しい「ビジョン声明」と、それに基づく「戦略的優先事項」及び目的を理解し、地域の特性を鑑みて活動を展開します。
- 国際ロータリー第2640地区は、不変である「ロータリーの中核的価値観」を尊重すると共に、新しい変化にも柔軟に対応し、持続可能なロータリーを目指します。
- 国際ロータリー第2640地区は、クラブの多様性に配慮し、元気で、個性のある、魅力あるクラブ作りに注力します。

地区中期3か年目標（2019-2020年度、2020-2021年度、2021-2022年度）

- ① クラブの会員基盤の向上に対する支援強化
  - ・各クラブの戦略計画（中長期計画）作成を推奨します。
  - ・地区内会員数について、各クラブと協力し、2,000人を超えるよう努力します。
  - ・地区内には、ロータリークラブのない市町村もあります。クラブ拡大の可能性を検討します。
  - ・各クラブの個性を尊重しつつも、会員の多様性に配慮するように推奨します（幅広い年齢層と女性比率の向上）。
  - ・ローターアクトクラブの接点を増やします。
- ② 人道的奉仕の重点化と財団利用の推進
  - ・公共イメージの向上を図るため、人道的奉仕を重点化します。
  - ・ロータリー財団利用実績を年間40件の目標とします。
  - ・ロータリー財団及び米山記念奨学金への寄付を推進すると共に、寄付ゼロクラブがないように協力体制を敷きます。
- ③ 公共イメージの向上とデジタル化の推進
  - ・公共イメージの向上のため、地域社会に開かれたロータリー・イメージを意識して、ロータリー・デー等市民向け事業を推奨します。
  - ・社会への露出を促すため、メディア対応を改善します。
  - ・デジタル化の推進のため、「My Rotary」の登録率を65%に目標設定します。
  - ・デジタル化の推進とデータ活用のために、ロータリークラブセントラルへの入力を各クラブすべてが行えるようにします。

※「このビジョンは2020年3月に策定し、7月より取り組むこととします」

## 地区運営および活動方針

次期ガバナー補佐および地区委員長・委員は就任の準備を（次年度の計画・目標を立案する）して下さい。次期ガバナー「私の下」地区を指導するチームの組織を築き、クラブのサポートを強化し、人道的奉仕活動を活発化する様、努力してください。

2020年10月24日「世界ポリオデー」に関西国際空港にてブースを設けてポリオ根絶キャンペーンを計画しております。（開催できるか、未定です。）

ポリオを根絶する5つの理由

- (1)生活の向上
- (2)未来への投資
- (3)医療費の削減
- (4)子供の健康の向上（命を守る）
- (5)歴史をつくる

世界保健機構（WHO）は3月、コロナの感染予防策として大規模なワクチン予防接種を停止する様指示しました。ポリオワクチン予防接種キャンペーンが延期になっております。多くの子ども達のワクチンの定期接種の機会を失った様です。

ロータリーは世界の子ども達と約束したのだから、守らなくてははいけません。

戦略計画により、クラブの強化を活性化しましょう。

まだ、お作りでないクラブは元・現・次期・次次年度クラブ会長からなる戦略計画立案チームを編成し、クラブの目標達成を支える計画を立ててください

戦略計画には、下記の要素を盛り込む事が重要です

- ①現状分析（地区、クラブの現状はどうか）
- ②ビジョン（将来、3～5年先）にどうありたいか。
- ③戦略的優先事項と目標（何を達成する必要があるか）
- ④行動計画と成功の基準（各目標をどの様に達成するか）
- ⑤計画の実施手順（各段階の担当者を含む）
- ⑥成功の評価方法、目標への進展について情報を共有する方法、必要に応じて計画を修正する方法など

マイ・ロータリーへの登録推進（会長・幹事は必ず登録するようにしてください。）  
クラブ・セントラルを有効活用してください。

インターアクター・ローターアクターと地域社会との奉仕プロジェクトを計画する。  
人を育てる事は心を育てます。未来のリーダーを育てます。

ポリオ・プラス、年次基金を増やし、地区補助金、グローバル補助金を利用した、地域や海外での活動を推進しましょう。《世界を変える行動人》になりましょう。

## 国際ロータリー・地区等 拠出金

### ●人頭分担金 会員一人当たり \$ 69

(7月1日会員数) \$ 34.50 (1月1日会員数) \$ 34.50

なお、上半期のみに規定審議会費 \$ 1 がプラスされます。

### ●地区資金 会員一人当たり 20,000円

(7月1日会員数) 10,000円 (1月1日会員数) 10,000円

中途入会者も同額

### ●ロータリー財団と米山記念奨学会への支援

ロータリー財団一人当たり 210ドル(年次寄付180ドル/ポリオ・プラス30ドル)  
(ポリオ・プラスの割合を増やしました。)

米山記念奨学会一人当たり 15,000円(普通寄付6,000円/特別寄付9,000円)

### ●日本のロータリー100周年記念地区大会

地区大会賦課金 一人当たり 6,000円

地区大会参加登録料 一人当たり 3,000円 <記念品配布を考えております>

## 日本のロータリー100周年記念 地区大会並びに地区大会記念ゴルフ大会 延期のお知らせ

地区大会一日目 2020年10月24日(土曜日)

地区大会二日目 2020年10月25日(日曜日)

を予定していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため延期いたします。

新しい日程は、

地区大会一日目 2021年3月27日(土曜日) 於:ホテル日航関西空港

地区大会二日目 2021年3月28日(日曜日) 於:岸和田市立浪切ホール(南海浪切ホール)

“ポリオ根絶まであと少しです。”

子どもたちとの約束を守るため最優先課題「ポリオ根絶」を重点的とした、記念講演の講師をお迎えする予定です。また、当地区では初めての試みですが、RIの理事は招聘せず、尊敬する他地区パストガバナーのお話しをお聞きしたいと思います。

地区大会では是非、皆様と“日本のロータリー100周年”を祝いましょう！

◇地区大会記念ゴルフ大会の開催日、開催場所は下記のとおりです。

2021年3月13日(土曜日) 於:泉ヶ丘カントリークラブ

社会奉仕は各クラブの奉仕活動を学び地区補助金による奉仕プロジェクトを立案してインパクトを与えてください。持続可能なのか、効果があるのか、公共イメージの向上になるのかどうか考えていただきたい。

ロータリークラブの公共イメージと認知度を強化しましょう。

- ロータリーとは何か
- ロータリアンとはどのような人々か
- ロータリアンの活動はどのような成果をもたらしているか
- ロータリーは、他の団体とどのような違いがあるか

次期ガバナー補佐および地区委員長・委員は就任の準備を（次年度の計画・目標を立案する）して下さい。次期ガバナーと地区を指導するチームの組織を築きクラブのサポートを強化し、人道的奉仕活動を活発化する様、努力してください。

目的を立てて「やらなかった」でなく、努力したが「やれなかった」。

クラブホームページを充実させてください。

## クラブ会員増強計画

ほとんどのクラブの最優先事項は、会員の高齢化と会員増強。（若い会員、女性会員）会員増強出前卓話を利用していきたい。

地区では、講師をお呼びして会員増強セミナー（元気なクラブづくりの為のワークショップ）を開催する計画をしております。

元気なクラブづくりのためには、長期的な会員増強計画が必要です。

長期的な計画を立てることにより、現在ではだけでなく将来的にも活気あるクラブであり続けることができます。

多様な会員がいるクラブを築き、クラブを強化し活気づけ、地域社会にとって重要な存在であり続けなくては、なりません。

会員数 87,613 人

女性会員 6,040 人

女性比率は、7% 世界は、23%

地区女性オーナー 8%

地区目標《女性0クラブゼロ》

### 標準クラブ定款3条

クラブの目的は、「ロータリーの目的」の達成を目指し、5大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施し、会員増強を通じてロータリーの発展に寄与し、ロータリー財団を支援し、クラブレベルを超えたリーダーを育成することである

奉仕の理想を実践する中で、多くのロータリークラブは色々な社会奉仕活動を考えて、会員に奉仕の機会を与えてきました。「超我の奉仕」の哲学であり「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。

辛いときは、そばに駆けつけ寄り添うものですが、愛すればこそ、今は、距離を開けなくてはいけないのです。通常でない「新しい日常」にも慣れてきました。

2020年10月に日本のロータリーが誕生して、100周年を迎える記念すべき時に私と委員の皆様は共に祝い、共に活動し発展を目指しましょう。

インスパイア・柔軟性・多様性かつ継続性を持つ地区運営を行っていこうと思っております。

ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。

《自分のためだけに生きるのではなく、他者に奉仕する喜びのために生きるのです。》

アーチ・クランプ